

第 15 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 3 年 10 月 20 日（水曜） 午前 9 時 30 分 開会		
	休 憩 10:10-14		
	午前 10 時 38 分 閉会		
会議場所			
出席委員 氏 名	委員長 中村 和宏	委 員 渡辺洋一郎	
	副委員長 正村紀美子	委 員 黒田 栄継	
	委 員 鈴木 健充	委 員 常通 直人	
	委 員 中田智恵子		議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名			
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長 安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦	主査 上田 瑞紀

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

2 議 件

(1) 調査事項

- ア 第 1 回モニター会議開催要領について 当日資料 1
- イ 新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針について 資料 2
- ウ 白樺高校との連携協定事業実施要領について 当日資料 3
- エ 議会ホームページリニューアルの進捗状況について 資料 4

3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について
- (2) その他

2 議 件

- ア 第 1 回モニター会議開催要領について 当日資料 1
 - ・正村副委員長：資料説明（10月29日開催の第 1 回モニター会議に係る詳細実施要領の説明）
 - ・委員長：意見・質疑はないか？
 - ・鈴木委員：グループワークの発表について、担当は議員か？モニターか？基準はあるか？
 - ・委員長：記録・発表は議員が担うのが良いと考えている。いかがか？
 - ・（意見・質疑なし）

- ・委員長：ただ今整理した内容を議運の案として、次回、全協（10月22日）で合意形成を図る。

イ 新型コロナウイルス感染症対策に係る芽室町議会行動指針について 資料2

- ・事務局長：資料説明（去る10月6日開催の「災害対策会議」を踏まえたBCPの運用となる行動指針の説明。前回10月14日の議運の「その他」で情報共有した件の正式説明。）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：事情の変化を踏まえた記載は不要か？
- ・事務局長：特記事項を加え、事情の変化によって改正する旨を明記する。
- ・委員長：ただ今整理した内容を議運の案として、次回、全協（10月22日）で合意形成を図る。

ウ 白樺高校との連携協定事業実施要領について 当日資料3

- ・常通委員：資料説明（10月29日から実施する3学年対象の事業実施要領の説明）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：議会のリーダーと、町の基調講演の担当とのすり合わせが事前にあると、当日の進行がさらに良いのではないか？
- ・常通委員：ご意見を踏まえて、町にも協議・調整したい。
- ・鈴木委員：グループワークを開催する場所はどこか？
- ・常通委員：体育館を会場に検討している。
- ・鈴木委員：振り返りは「いつ」、「どこ」で行うのか？
- ・常通委員：日程の最後（11:10-12:40）にクラスに戻って、生徒・町・議会の三者で振り返りをするスケジュールである。なお、この場面はリーダーのみで良いと考えている。
- ・中田委員：クラスによっては人数が40名を超える場面がある。その際には、先ほどの「BCPの運用に係る行動指針」を踏まえて、議員の欠席を認める配慮の解釈で良いか？
- ・常通委員：先ほどの「行動指針」を踏まえると、議員の意思の尊重として、ご提言の解釈と捉える。ただし、その際には、可能な範囲で他の委員（議員）が代わりに参加することで、予定人員の確保に努めたい。
- ・鈴木委員：学校側の事業目的に「異世代間のコミュニケーション」がある。事前はこの点について、議会として留意しておく事項の打ち合わせはあったか？
- ・常通委員：この点は、学校側（生徒の視点で）の設定目的であり、特に事前協議はない。
- ・鈴木委員：学校として、大人から学ぶ場面と解する。議会としても、当然のことかもしれないが、生徒と接する上で言動を意識することも必要だと感じた思いである。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）

- ・委員長：ただ今整理した内容を議運の案として、次回、全協（10月22日）で合意形成を図る。

エ 議会ホームページリニューアルの進捗状況について 資料4

- ・総務係長：資料説明（今年度の委託事業について、リニューアルの進捗状況について説明。今後も適宜、議員と情報共有をし、意見反映する旨の説明。）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・黒田委員：現行トップページの「しつらえ」が個人的には見やすい感じがある。慣れのせいもあるが、意見として申し上げたい。
- ・正村委員：動画の配信について、改善が期待できる。動画と見比べて、議事録を確認できる体裁になるということか？トップページは好き好きもあり、反応も様々だと思うので、見やすさを考えて事務局に工夫を委ねる。
- ・渡辺委員：トップページの写真について、風景1枚ではなく、議員の活動の切り替わりなども良いのでは？また、本会議・委員会の動きについては、ページ上段にボタンを集める方法が良いのでは？スクロールせずにクリックで目的の場所にたどり着くような工夫を期待したい。スマホの人用にも、その方が便利だと感じる。
- ・総務係長：画像の分割保存もあるので、区切りごとに参照できる。その他については、今後の事業者との協議に提案していきたい。
- ・渡辺委員：この場での意見聞き取りは限界があるので、ミーティング等も踏まえて、2月のリニューアル作業の完了を目指して、議員の声を聴く手法を検討してはいかがか？
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：事業者とのやり取りで一連の作業工程もあることから、基本的には事務局に一任とし、その過程において、議員の意見も聞きながら反映の可否も含めて、事務局に委ねていくこととしたい。

3 その他

(1) 次回の委員会開催日程について

10月26日（火）9時30分から

(2) その他

- ・事務局長：会議の進め方について、一点、ご提案をさせていただきたい。具体的には、前回（10月14日）の議運で、本格的な議論をはじめた「定数と報酬のあり方」の検討についてである。今後の議論にあたり、基本的な検討手法をご提案させていただきたい。この件は議長からの諮問事項であり、来年3月までの半年間に諮問事項の検討を完了すべき事案である。そのため、かなり、効率的な進め方で答申内容を整理すべきことが必須となる。また、今後、半年間には、通常委員会の開催、定例会議（12月、3月）、モニター会議、高校との連携事業、町民との意見交換等の事業が目白押しで予定されている。については、毎回の会議で課題となった事項については、前回（10月14日議運）、クラウドにアップした答申資料をはじめ、

各種資料を都度確認いただき、さらに、各委員が個別に資料確認・分析・研究などをすることを前提として、会議では短時間で論点を絞った形式で協議・議論を深めたい。そのため、前回の協議で例えば、「定数」の考え方については、「現状維持」と「2減」の意見が出されたことから、事務局でも一定の情報は発信するものの、それぞれに、各課題に対する意見の根拠について、必要情報を手元で整理していただくなどの協力をご理解願いたい。

- ・委員長：意見・質疑はないか。
- ・常通委員：趣旨は理解した。ただし、共通の資料がないと、議論もかみ合わないの
でそのあたりは、配慮いただきたい。
- ・正村委員：自主的な会議参加手法として、的確と捉える。常通委員からのご意見も
尊重しつつ、各委員の自主性を意識して取り組みたい。
- ・委員長：他にないか？
- ・(意見・質疑なし)
- ・委員長：なければ、ただいま事務局から提案のあったことを前提に「定数と報酬」
について協議・議論を進めていきたいので御理解とご協力を願う。
- ・委員長：他に「その他」はないか？
- ・(委員、議長、事務局なし)

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和3年10月20日

議会運営委員会委員長 中村和宏